



IR報告書

－2022年度卒業時アンケート－

目次

1. 卒業時アンケート
 - 1-1. 卒業時アンケート設問項目
 - 1-2. 卒業時アンケート回答数
2. 4年生全体
 - 2-1. アンケート結果 専攻別・全体平均（学習意欲・学習環境）
 - 2-2. アンケート結果 昨年度比較（学習意欲・学習環境）
 - 2-3. アンケート結果 主観的評価（DP1～DP3）
 - 2-4. アンケート結果 客観的評価（DP1～DP3）
 - 2-5. アンケート結果 主観的評価⇔客観的評価（DP1～DP3）
 - 2-6. アンケート結果 専攻別・全体の平均（達成度・満足度）
 - 2-7. アンケート結果 コメント（達成度・満足度）
3. 専攻別分析
 - 3-1. アンケート結果 絵画専攻（DP1～DP3）
 - 3-2. アンケート結果 彫刻専攻（DP1～DP3）
 - 3-3. アンケート結果 クラフト専攻（DP1～DP3）
 - 3-4. アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（DP1～DP3）
 - 3-5. アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻（DP1～DP3）
 - 3-6. アンケート結果 VCD専攻（DP1～DP3）
 - 3-7. アンケート結果 映像メディア専攻（DP1～DP3）
 - 3-8. アンケート結果 写真専攻（DP1～DP3）
 - 3-9. アンケート結果 アニメーション専攻（DP1～DP3）
 - 3-10. アンケート結果 イラストレーション専攻（DP1～DP3）
 - 3-11. アンケート結果 絵本専攻（DP1～DP3）
 - 3-12. アンケート結果 修復保存専攻（DP1～DP3）
4. 分析結果まとめ
 - 4-1. 分析結果まとめ（総括）および（個別）
5. Appendix



1. アンケート項目

1 - 1.卒業時アンケート設問項目

■ アンケート設問項目

No	分類	アンケート項目
1	学習意欲	授業や制作に熱心に取り組んだ。
2		授業以外の本学での学生生活は充実していた。
3		開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。
4		開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。
5		授業における教員の指導・助言は適切だった。
6		講義室の施設・設備は整っていた。
7		実習室の施設・設備は整っていた。
8		図書館は充実していた。
9		自習（自主制作）の環境が整っていた。
10		施設の使用時間は充分だった。
11		履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。
12		就職に対する支援は充実していた。
13		学内の行事やイベントは充実していた。
1	DP1	「表現力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「創造力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
3		「洞察力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
4		「情報収集能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
5		「探究力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
6		「プレゼンテーション能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
7		「デジタルスキル」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	DP2	「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「美術・デザインに関する技法の知識」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	DP3	「コミュニケーション能力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
2		「論理的思考力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
3		「問題解決力／主体性」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
4		「キャリア形成力」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
5		「倫理観／社会的責任」はどのくらい身に付きましたか。（別紙1をご参照ください。）
1	達成満足	社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。
2		その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。
3		本学で学んだことに満足である。
4		学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。
5		氏名（無記名でも構いません。）

4年生（卒業制作履修者）に対し、左記の通りアンケートを行った

< アンケート形式 >

- ・ 選択
- ・ 自由記述

< アンケート分類 >

- ・ 学習意欲／学習環境 13問
- ・ DP1～DP3 14問
- ・ 達成度／満足度 5問 合計32問

■ 次頁以降の補足事項について

- ・ DP1～DP3
→レベル4 評価
- ・ 学習意欲・学習環境、達成・満足
→レベル5 評価
- ・ 主観的評価
→学生自身がアンケート回答した結果
- ・ 客観的評価
→教諭自身が各科目を個人別に評価したの
に対して14の身につく力の総得点（満点、
得点）をレベル4段階に変換した結果

1 - 2.卒業時アンケート回答数

■アンケート実施日

アンケートは、卒業制作講評会前に実施

対象者：4年次生（卒業制作履修者）

実施日：2023年1月26日（木）～2月8日（水）

専攻	対象者※	回答数	回答率
絵画	32	32	100%
彫刻	10	10	100%
クラフト	10	10	100%
プロダクトデザイン	11	11	100%
テキスタイルデザイン	6	6	100%
ビジュアルコミュニケーションデザイン	25	25	100%
映像メディアデザイン	32	26	81.3%
写真	3	3	100%
アニメーション	8	8	100%
イラストレーション	28	24	85.7%
絵本	15	13	86.7%
修復保存	5	5	100%
合計	185	173	93.5%



2. 4年生全体

2-1. アンケート結果 専攻別・全体平均（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別・全体平均

平均+0.5

平均-0.5

専攻	全体人数	回答者	回答率	1 授業や制作に熱心に取組んだ。	2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	6 講義室の施設・設備は整っていた。	7 実習室の施設・設備は整っていた。	8 図書館は充実していた。	9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	10 施設の使用時間は充分だった。	11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	12 就職に対する支援は充実していた。	13 学内の行事やイベントは充実していた。
絵画	32	32	100%	4.1	3.6	3.8	3.9	4.0	3.5	3.5	4.0	3.5	2.7	3.8	3.3	2.9
彫刻	10	10	100%	3.7	2.9	3.7	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	3.8	3.1	3.4	3.3	2.6
クラフト	10	10	100%	4.4	3.8	3.7	3.9	3.9	3.8	3.7	3.9	3.4	3.2	3.8	3.7	3.2
プロダクト	11	11	100%	4.5	4.4	4.3	4.4	4.0	3.3	2.9	3.7	3.5	3.2	4.3	3.7	2.8
テキスタイル	6	6	100%	4.5	4.2	3.7	3.7	3.7	2.8	2.7	4.0	3.5	3.2	4.0	2.8	2.3
VCD	25	25	100%	4.4	3.7	4.3	4.2	4.2	3.7	3.8	4.3	3.6	3.7	4.1	4.0	3.2
映像メディア	32	26	81.3%	4.0	2.7	3.1	3.1	3.7	3.2	3.0	3.7	2.8	2.8	3.3	2.8	2.8
写真	3	3	100%	5.0	3.3	3.3	3.3	4.3	3.7	3.7	3.3	2.7	3.7	4.0	4.0	2.7
アニメーション	8	8	100%	4.1	3.3	3.9	3.9	4.6	4.4	4.3	4.4	4.1	3.8	4.0	3.5	3.5
イラスト	28	24	85.7%	4.3	3.4	3.9	3.8	3.8	3.5	3.3	3.8	3.5	3.6	3.5	3.6	2.9
絵本	15	13	86.7%	4.6	4.1	4.5	4.2	4.3	4.2	3.7	4.3	3.5	3.6	3.8	4.1	3.3
修復保存	5	5	100%	4.6	3.6	4.0	4.4	4.4	3.8	3.8	4.0	3.2	3.2	4.0	4.4	2.8

全体	185	173	93.5%	4.2	3.5	3.9	3.9	4.0	3.6	3.5	4.0	3.4	3.2	3.8	3.5	3.0
----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

2-2. アンケート結果 昨年度比較 (学習意欲・学習環境)

■設問1～13：4年生全体昨年度比較

	1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	3 開設授業科目(授業カリキュラム)の種類や数は充実していた。	4 開設授業科目(授業カリキュラム)の内容は充実していた。	5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	6 講義室の施設・設備は整っていた。	7 実習室の施設・設備は整っていた。	8 図書館は充実していた。	9 自習(自主制作)の環境が整っていた。	10 施設の使用時間は充分だった。	11 履修指導や相談事等についての事務職員(保健室含む)の対応は適切だった。	12 就職に対する支援は充実していた。	13 学内の行事やイベントは充実していた。
昨年度(2021年度)	4.2	3.7	3.8	3.9	4.0	3.4	3.3	3.7	3.3	3.0	3.6	3.3	3.0
本年度(2022年度)	4.2	3.5	3.9	3.9	4.0	3.6	3.5	4.0	3.4	3.2	3.8	3.5	3.0
差異(昨年比)	0	-0.2	+0.1	0	0	+0.2	+0.2	+0.3	+0.1	+0.2	+0.2	+0.2	0

■設問1～13：考察

- 本設問の基準値を3.0と置いた場合、すべての項目(13項目中13項目)が基準値より上回る結果となった。

特に、設問1「授業や制作に熱心に取り組んだ」 設問5「授業における教員の指導・助言は適切だった」 設問8「図書館は充実していた」については、4以上を獲得している。今後も学生一人ひとりに直接的支援を展開し、学生の意欲を引き出す事が鍵となる。すなわち、個々の学生の状態を把握し、目標達成への助言、修学支援を実施し続ける事が意欲向上へ繋がると考えられる。

- また、13項目中8項目の61.5%が昨年よりも上回る結果となった。コロナ禍ではあったものの感染対策防止措置を講じながら、徐々に対面授業を開始したこと、学内の施設設備についても使用を許可したこと、芸祭などのイベント活動を実施したことなど、教職員、学生間の交流機会が徐々に増加したことが原因と考えられる。

なお、設問2「授業以外の本学での学生生活は充実していた」については、昨年度比▲0.2%となったが、今後改善の余地があるものと考えられる。

2-3. アンケート結果 主観的評価 (DP1~DP3)

■設問1~14：専攻別・全体の平均 ★主観的評価

平均+0.5 平均-0.5

専攻	全体人数	回答者	回答率	1 表現力	2 創造力	3 洞察力	4 情報収集能力	5 探究力	6 プレゼンテーション能力	7 デジタルスキル	8 美術・デザインに関する理論・歴史の知識	9 美術・デザインに関する技法の知識	10 コミュニケーション能力	11 論理的思考力	12 問題解決力／主体性	13 キャリア形成力	14 倫理観／社会的責任
絵画	32	32	100%	2.9	2.9	2.9	2.8	3.2	2.5	2.3	2.7	2.9	2.8	2.7	2.8	2.3	2.7
彫刻	10	10	100%	2.5	2.6	2.5	2.7	2.5	2.1	1.8	2.3	2.4	2.5	2.2	2.3	1.8	2.1
クラフト	10	10	100%	2.5	2.6	2.5	2.4	3.0	2.4	2.1	2.4	2.7	2.5	2.6	2.8	2.4	2.6
プロダクト	11	11	100%	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	2.6	2.8	2.8	2.8	3.0	3.1	3.0	2.9	2.7
テキスタイル	6	6	100%	2.7	2.8	3.0	3.2	3.0	2.3	2.2	2.7	3.0	2.7	2.7	2.8	2.5	3.0
VCD	25	25	100%	2.8	3.0	3.0	3.0	3.1	2.5	3.0	2.5	2.8	2.5	2.6	2.5	2.5	2.9
映像メディア	32	26	81.3%	2.2	2.5	2.4	2.5	2.4	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.1	1.7	2.2
写真	3	3	100%	3.0	3.0	2.7	3.0	3.0	2.3	2.7	2.3	2.7	2.3	2.3	2.3	2.3	2.7
アニメーション	8	8	100%	2.6	2.5	2.8	2.6	2.9	2.6	2.9	2.6	2.8	2.6	2.4	2.8	2.6	2.9
イラスト	28	24	85.7%	2.7	2.8	2.8	2.9	2.8	2.5	2.7	2.5	2.7	2.4	2.8	2.7	2.3	2.6
絵本	15	13	86.7%	3.0	3.1	2.9	3.1	3.2	2.8	3.1	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	3.0	2.9
修復保存	5	5	100%	2.4	2.0	2.6	3.2	3.2	2.4	2.4	3.2	2.6	2.6	3.0	2.6	3.2	3.0
全体	185	173	93.5%	2.7	2.8	2.8	2.8	2.9	2.4	2.5	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.4	2.6

2-4. アンケート結果 客観的評価 (DP1~DP3)

■設問1~14：専攻別・全体の平均 ★客観的評価 平均+0.5 平均-0.5 3.0以上を赤字

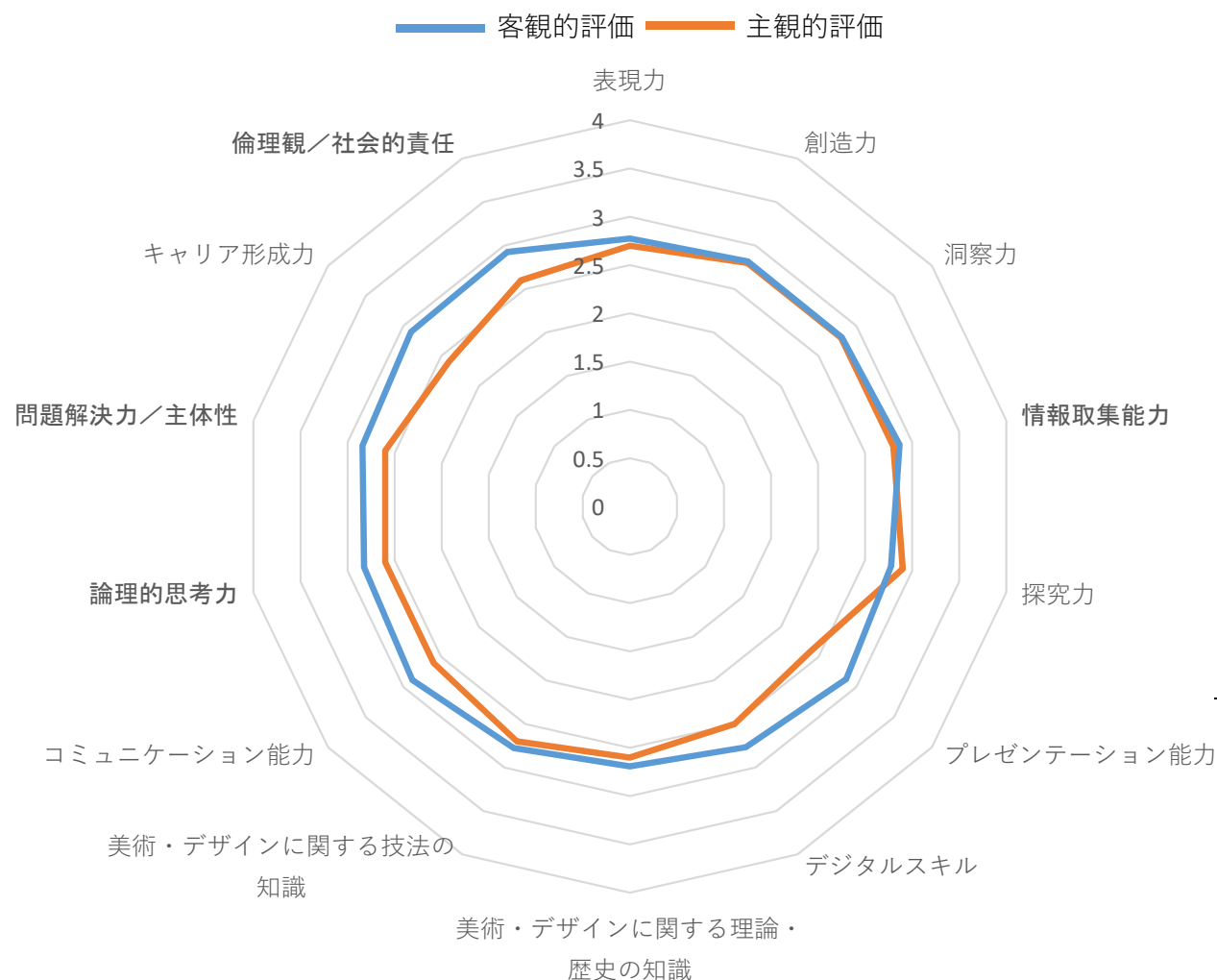
	1 表現力	2 創造力	3 洞察力	4 情報収集 能力	5 探究力	6 プレゼン テーショ ン能力	7 デジタル スキル	8 美術・デ ザインに 関する理 論・歴史 の知識	9 美術・デ ザインに 関する技 法の知識	10 コミュニ ケーショ ン能力	11 論理的思 考力	12 問題解決 力/主体 性	13 キャリア 形成力	14 倫理観/ 社会的責 任
絵画	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.9	2.8	2.6	2.7	2.9	2.7	2.8	2.9	2.8
彫刻	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.8	2.5	2.2	2.3	2.4	2.3	2.5	2.3	2.4
クラフト	2.8	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.8	2.9
プロダクト	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7	2.4	2.4	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7
テキスタイル	2.9	3.0	3.1	3.1	3.0	3.0	3.1	2.7	2.9	3.0	2.9	3.0	2.8	2.9
VCD	2.6	2.7	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7	2.9	2.8	2.9	3.1	3.0
映像メディア	2.6	2.7	2.5	2.7	2.6	2.7	2.8	2.5	2.6	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8
写真	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9
アニメーション	3.0	3.1	3.1	3.1	2.7	3.1	3.1	2.8	3.1	3.2	3.0	2.9	3.2	3.2
イラスト	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9
絵本	2.9	2.9	3.0	3.1	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	3.2	3.0	3.3	3.3
修復保存	2.8	2.8	2.9	3.1	2.9	3.2	2.6	3.2	3.0	3.1	3.2	3.1	3.2	3.3
全体	2.8	2.8	2.8	2.9	2.8	2.9	2.8	2.7	2.8	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9

2-5. アンケート結果 主観的評価⇔客観的評価 (DP1~DP3)

■設問1~14：4年生全体の平均 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。**客観的評価=実評価**、**主観的評価=学生自身の評価**

身につく力 (4年生全体)



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、ほぼ全項目が基準値を上回る結果となった。
- ・主観的評価では、相対的に「探求力」は2.9と強く、「プレゼンテーション能力」「キャリア形成力」は2.4と弱い。客観的評価は概ね2.8水準であり、主観的評価はほぼ客観的評価と同等か下回っている。主観的評価が若干低い傾向にある。以上のことから、2022年度卒業生は、卒業認定・学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）で定める横浜美術大学で身につく力14について、相応の水準で修得したものと評価できる。
- ・2022年1月に経団連が発表した大卒者に特に期待する資質は「主体性」84%、「チームワーク・リーダーシップ・協調性」77%、「実行力」48%、「学び続ける力」36%、また、特に期待する能力は「課題設定・解決能力」80%、「論理的思考力」72%、「創造力」43%などが上位を占める。これら上位を占める能力に関し、基準値レベル以上の水準である事から、社会で求められる能力の修得ができたものと評価できる。

2-6. アンケート結果 専攻別・全体の平均（達成度・満足度）

■設問14～17：専攻別・全体の平均

平均+0.5

平均-0.5

専攻	全体 人数	回答者	回答率	14 社会に貢献する意欲や 能力を獲得できた。	15 その他、何か達成でき たと感じたことがあれ ば記述してください。	16 本学で学んだことに満 足である。	17 学生時代に特に印象に 残ったことや、本学に 対するご意見がありま したら記述してくださ い。
絵画	32	32	100%	3.2	自由 記述 ※次頁参照	4.0	自由 記述 ※次頁参照
彫刻	10	10	100%	2.6		4.1	
クラフト	10	10	100%	3.6		4.2	
プロダクト	11	11	100%	3.6		4.3	
テキスタイル	6	6	100%	2.8		4.2	
VCD	25	25	100%	3.5		4.2	
映像メディア	32	26	81.3%	2.5		3.3	
写真	3	3	100%	3.7		2.7	
アニメーション	8	8	100%	3.4		4.0	
イラスト	28	24	85.7%	3.3		3.7	
絵本	15	13	86.7%	3.6		4.2	
修復保存	5	5	100%	3.8		4.4	
全体	185	173	93.5%	3.2		—	

2-7. アンケート結果 コメント（達成度・満足度）

■15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください

※コメント全て原文

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵画	32	4	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で会社に営業をかけて作品売却した。仕事を受けた。インスタでアーティストと交流した。 ・イラストで生活できるようになりました。 ・美術に対する考え方やそれを取り巻く社会構造の少し存在を知ることができた。 ・げんじつとむきあう姿勢。
彫刻	10	1	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・探求心は養えたと思います。
クラフト	10	0	0%	—
プロダクト	11	0	0%	—
テキスタイル	6	1	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の好きな事と出来る物事を見つけることができた。
VCD	25	2	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなモノを創作してみたいという強い意欲を得ることができた。 ・自分を客観的に見たときの自分ができるレベルを見極められるようになったこと。
映像メディア	26	0	0%	—
写真	3	0	0%	—
アニメーション	8	2	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の強みになる力とは何か、それを活かすものは何かなどを見つけることが出来た ・特にないです。
イラスト	24	3	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がどのような制作を続けて行きたいかのイメージを固めただけでなく、計画を練って行動し、具体的な発信方法も考えるようになった。 ・自分の作品と向き合えた。 ・様々な美術に関することを学び身に付けることが出来たと思います。
絵本	13	3	23%	<ul style="list-style-type: none"> ・入学以前の自分がまだ知らなかったことを知ることが出来て大変満足しております。 ・自分の画力を高められることを達成出来たと思います。 ・制作に使う体力が身についた。
修復保存	5	0	0%	—

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（1 / 5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵画	32	11	34%	<p>卒業制作の居残り時間が少なかったのが残念です。また、行事などもコロナの影響でなくなっていて、授業以外の時間も充実させることの難易度が高くなっていました。</p> <p>コロナ禍の中でもしっかり授業が受けられた事</p> <p>初めて美術を専門的に学ぶことができ、そして広いアトリエの空間でさまざまな作品に囲まれながら良い刺激をもらい卒業制作まで経験できたことが画家として歩んでみたいと考えようになりました。</p> <p>無くなった購買が戻って欲しかった。</p> <p>四号館の冬場の寒さが気になる</p> <p>もっと制作に対する支援(学校主催の企画展など)を増やしてほしい。学生が外とつながるきっかけをもっと増やしてほしい。</p> <p>図書館の蔵書が少ないように感じたがリクエストした本は購入してくださったため良かったです</p> <p>学務が動かなすぎる。制作時間に厳しい割にサークルは活動できるのがおかしい。</p> <p>コロナ禍での自宅学習</p> <p>もっと勉強すればよかった。。。</p> <p>先生方が熱心に指導してくださったり向き合ってくださいとって嬉しかったです幼、小、中、高、大の中で大学が一番楽しかったです。一生の思い出が宝になります。4年間本当にありがとうございました。</p>
彫刻	10	4	40%	<p>コロナ禍の影響でまるまる1年潰れたこと</p> <p>芸術祭等外部を招く際に南門(ファミリーマート側の門)を解放してください。高齢者や車椅子の方などに不親切です。</p> <p>サークルが楽しかったのですがアナログゲーム部は非公式なものもあり紹介などが出来ずコロナで私達の代で潰れてしまった事が残念でした。</p> <p>大学以前の固定概念が覆ったような気がします。</p>
クラフト	10	2	20%	<p>遅くまでみんなで制作できて楽しかった</p> <p>google mapに付いている事実無根の口コミは削除申請した方がいいと思います</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（2 / 5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
プロダクト	11	6	55%	<p>お金がかかる</p> <p>パーティション運び、色がろくでもない</p> <p>展示用パーティションの搬入を業者に頼んで欲しいです。更に、パーティションは汚く、展示の雰囲気を壊してしまいます。</p> <p>パーティションの準備が大変だった。</p> <p>四年生の卒業制作展でパーティション作業は生徒がやるべき事では、ないと私は考えています。</p> <p>4年間とても楽しかったです。ありがとうございました。Adobeのバージョンを最新にしておいていただきたいです。</p>
テキスタイル	6	1	17%	<p>学校の大きな行事が、一年生でしか経験できなかったのが悔しいです。それでも楽しい学校生活でした。</p>
VCD	25	8	32%	<p>くだらない謙遜など持たずにいろんな人や物事に関わるべきだったと後悔しています。また、自分の作品に振り回されるような生き方の方が私は向いているとも気づきました。美術大学とは技術を学ぶ場ではなく、これから自分は自分の作品とどのように向き合っていくのかを学ぶのではないかと思います。</p> <p>先生方がとにかく親身になって支えていただいたので作品制作が大変で苦しいときもあったけど最後までやり切ることができたことがよかったです。特に卒業制作の時は諦めようかとも考えていたのですが先生方からのアドバイスや言葉のおかげで持ち直すことができました。ありがとうございました！</p> <p>2年次の頃にコロナが来て学校に行けない時期があったのが悔しかったです。それくらい設備も先生も全てが良かった学校でした</p> <p>4年間楽しかったです</p> <p>本学に入学してから一番最初に印象に残ったことは自然の豊かさでした。作品制作に行き詰まった時のリラックスや絵画の実技演習の課題の際、植物や虫・建物の景観を観察しながら作品を作るのが楽しかったです。</p> <p>コロナ禍があったのでどうしても施設を満足に使用しきれなかったという気持ちが残る。とくに図書室。</p> <p>土日空けてくださると嬉しいです。制作したいのに、事前に言わないといけないとか、前日の急遽、進行状況によって変わるし困りました。これは本当に、特にコロナ後に不便に感じたことです。また、昨今の就活を経験して、複数人での達成したことなどを求められる傾向にあると思いました。そのため、課題の中でチームで考える課題を作ることも提案したいと思います。例えば、4、5人で一つのブランディングを考えるなど。</p> <p>友人と喋る時間や空きコマを過ごす場所(自由に出入りできて、ある程度声の出せる場所)を無くさないで欲しいと思います。本館31教室の椅子のクッションが劣化によりカチカチになっていて、90分耐えられないのでできれば対策してあげて欲しいです。</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（3 / 5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
映像メディア	26	11	31.4%	<p>100円パン</p> <p>印象に残ったことは、オープンキャンパスのお手伝いが楽しかったです。</p> <p>運動会や学祭などの、先輩後輩や違う学科の子たちと関われるイベントが楽しくて印象に残っています。コロナがあったので私は1年生の時しかそういった思い出は作れませんでした。これから少しずつ復活して後輩達が良い思い出をたくさん作って欲しいと思います。</p> <p>自粛期間ではなかった一年次、二年次以降の退屈な自宅学習</p> <p>写真専攻がありながら暗室がないことが、入学当時から疑問に思っていました。来年度から体制が変わるそうですが、PCの制限が多く、大学での制作があてにならないことがよくありました。先生方も一部使えないことを前提にしているのは、施設使用料や学費を払っている身としては、あまり納得できませんでした。</p> <p>施設利用費と授業料を返して欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学の性質上、狭い通路や急な階段が多数存在する環境下で大型な物や高重量な物を扱うことがあるため、補助できる設備や器具が必要である。 ・大学敷地内での喫煙を認めているのなら、隅に野ざらしにするのではなく、喫煙所をしっかりと設け受動喫煙の防止に努めるべきである。 ・食堂が大幅に改装され美術大学らしい環境に変貌を遂げたことは、学内環境をより充実させようとする大学の姿勢が感じ取れる事例であった。 <p>作品に対する感想を他の生徒から聞く場面が全くといっていいほど授業中になくというのは問題だと感じた。他人の講評を聞いていても、生かせることはほとんどないと感じた。また、特にオンライン授業でのコンテクストアーツの受講人数の制限は必要性をよく理解できなかった。</p> <p>コンテクストアーツで抽選に2回漏れてやってみたかったことがやれなかったのが不満だった。</p> <p>横浜美術大学は柔軟なところが強みだと思うので、そこをもっと伸ばせてたらより魅力ある大学になると思います。一年次に幅広く(アナログ描画からデッサン、デジタルまで)学ぶように、コースに別れてからも、他コースとの協力や、繋がり、もっとあると良いなと思いました。あと自分たちで制作する意欲がある年齢と技術があるけど、機材やお金が限られるというのは勿体ないことなので、自主制作の支援金について、もう少しアピールしてもいいのかな、と思いました。あと難しいと思いますが、ファイン系のコース以外にも、(例えば私の映像メディアなど、)4年時だけでいいから、自分の机、作業スペースを大学にもらえたら嬉しいなと思いました。ロッカーも小さく活用しきれないので、机があるとモチベに繋がるかなと。コロナのこともあり難しいと思いますが、横浜美術大学さんはすごくほかの美大と一線を画す、もっと魅力ある大学になる可能性を秘めていると思うので、勝手ながら頑張りたいです。卒業してからも、大学の今後の発展にお手伝い出来ることがあればしたいと考えています。長文失礼致しました。</p> <p>学食のからあげが美味しかったです</p>

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（4 / 5） ※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
写真	3	0	0%	—
アニメーション	8	2	25%	コロナ禍ということもあり大学施設での課題制作が難しくなった中で、遠隔授業だからこそできることを見つけて取り組めるように指導していただきました。 違うコースの友達と展示。
イラスト	24	8	33%	コロナ禍で食堂がリニューアルした 芸術祭を楽しめた事や課題以外の相談でも親身に話を聞いてくれた事が印象的でした。 自分でテーマを自由に企画し、実現させることができた事が最も印象的で、自分の世界観を視覚化、実物化することができた事・グループ展を通して自主作品を一般の方々に見てもらえた事・イメージの実現のために各地域に足を運んで現地調査する行動力を身に付けられた事 ラーメン美味しかったです 学内の購買を復活させて欲しかったです。 4年前の自分の絵と比べると、飛躍的な成長を感じます。一から絵を学べて本当に良かったです。 ポッチと引っ込み思案にはしんどい 先生方がとても優しいのが印象的でした

2-7. アンケート結果（達成度・満足度）

■ 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。（5 / 5）※コメント全て原文（一人による複数件コメントもあり）

専攻	対象者数	コメント数	コメント記述率	コメント（原文）
絵本	13	6	46%	<p>私にとってこの4年間は大変貴重な時間でした。入学した4年前どういことをしたら良いか分からなかったり、誰に話しかければ良いか分からない時がありました。しかし、日にちが経つにつれ、だんだん生活が慣れていき、いつのまにか楽しい時間へと変化していきました。2年生ではコロナ禍へとなってしまい、生活が変化していき、1年間オンラインという形となってしまいました。まさか私もこのような形になるとは一切思っておらず、先が見えない状況でありました。3年生では2年ぶりに対面授業に参加することが出来ました。再び友達と対面で楽しく話し合ったり、先生達とも課題の相談も出来るようになりました。この4年間は私にとっても特別な4年間だったと思います。お互いに協力し、課題完成を目指したり、行動を共にしたりなど、色々ありました。多くのことを学ばせていただいたことに心から感謝申し上げます。美術の基本から詳しく教えて下さった先生方、時に手助けして下さった助手・副手さん、教職課程の基本を教えて下さった教職課程研究室の方々、書類等に対応して下さった学務課の方々、進路に関してアドバイスをいただいたキャリア支援の方々、画材を購入する際にお世話になった地球堂さん、本の貸し出しにお世話になった図書館の方々、私が腕の骨を折ってしまい大変ご迷惑をかけてしまった保健室の方々、皆さんには本当に感謝してもしきれません。この横浜美術大学で4年間教わったことを財産として今後も精神に努めてまいりますので引き続き宜しくお願い致します。4年間本当にありがとうございました。</p> <p>学校のカリキュラムや先生方のレベルは、実は他校とさほど変わらないのではないかと思います。ここは大学なので、学ぶも遊び呆けるも自分次第だと思います。大学での学びを充実させるかどうかは、いつも自分自身の行動にかかっていると考えます。</p> <p>浜美で4年間を過ごしてきたなかで印象に残っていることは沢山ありますが、先生方の丁寧なご指導のもとで自分のイラストの表現力がより豊かになったということと、4年次に応募した青葉区のうちわデザインコンテストでは私がデザインしたイラストが採用されたことが本当に嬉しかったです。これも浜美で学んできたスキルを活かされたのではないかと思います。</p> <p>芸債などのイベントが2年間体験できなかったのは残念ですが、充実した大学生活でした！</p> <p>購買なくなったの残念</p> <p>コロナ禍で出来ない行事があつて、少し寂しい時期もあつたが、感染対策を徹底した上でのミニイベントの開催は心の拠り所になりました。ありがとうございます、</p>
修復保存	5	1	20%	<p>絵画系を専攻していましたが、グラフィック系や彫刻、陶芸など色々な分野が学べたことが印象的です。また、助手さんや先生方との距離も近い点も良いところだと感じました。普段の制作や卒業制作においてもさまざまなアドバイスがいただけたら、就職などの相談に乗っていただくことも多くあり感謝しています。</p>



3. 専攻別分析



絵画専攻

3-1. アンケート結果 絵画専攻 (DP1~DP3)

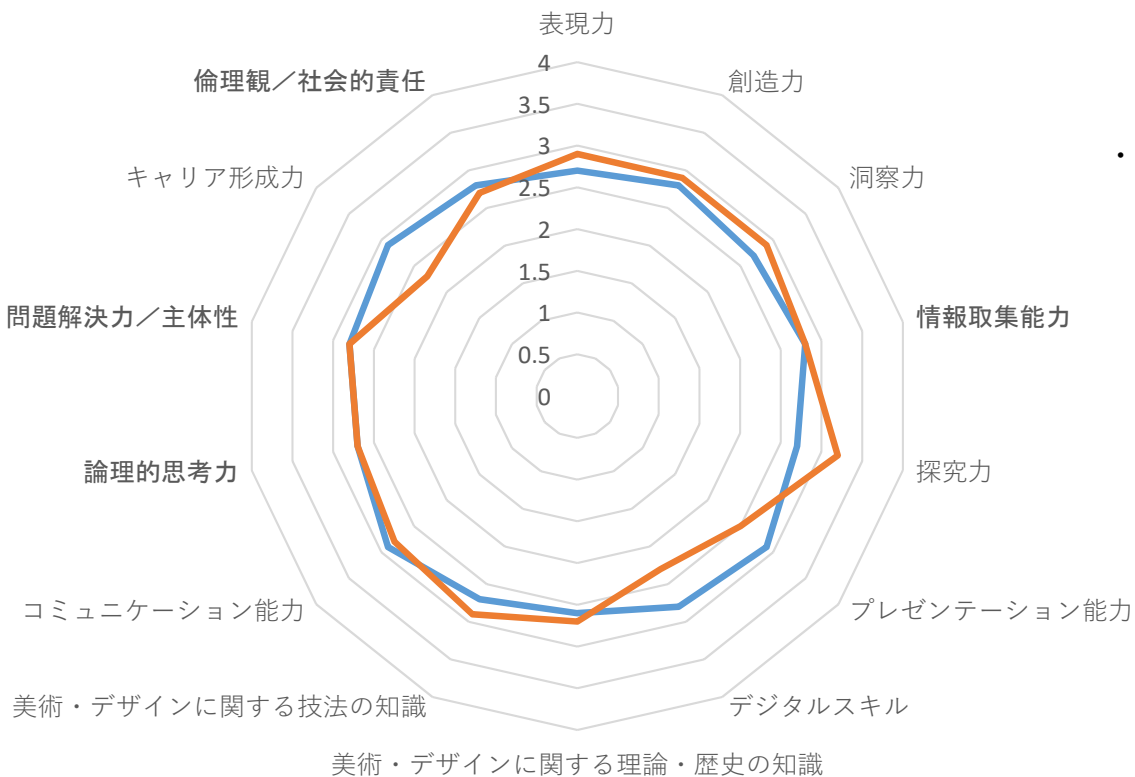
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵画	客観的	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.9	2.8	2.6	2.7	2.9	2.7	2.8	2.9	2.8
	主観的	2.9	2.9	2.9	2.8	3.2	2.5	2.3	2.7	2.9	2.8	2.7	2.8	2.3	2.7

身につく力 (絵画)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。
- ・本専攻の回答者は32名で人数が最も多く、客観的評価は全体平均とほぼ同水準であり、本専攻は学内の平準レベルに位置するものと考えられる。主観的評価は、探究力が高い、一方、デジタルスキル、キャリア形成力が低く、本専攻の特性を反映したものと考えられる。



彫刻専攻

3-2. アンケート結果 彫刻専攻 (DP1~DP3)

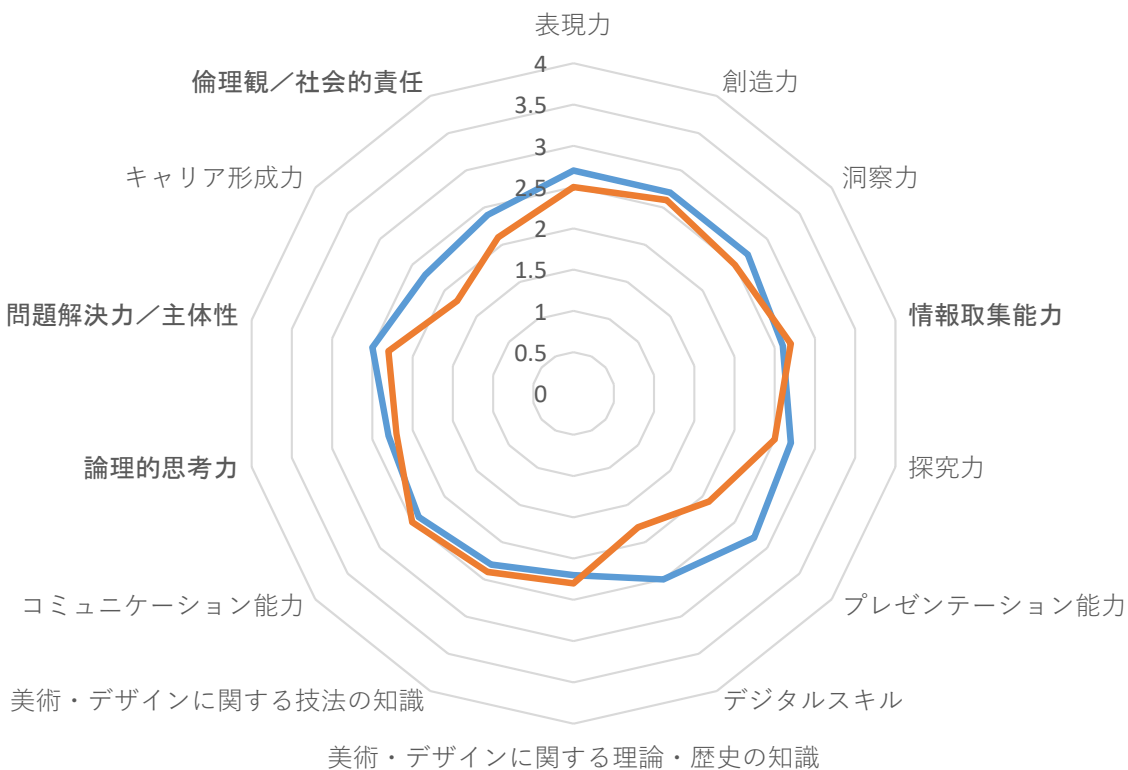
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵画	客観的	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.8	2.5	2.2	2.3	2.4	2.3	2.5	2.3	2.4
	主観的	2.5	2.6	2.5	2.7	2.5	2.1	1.8	2.3	2.4	2.5	2.2	2.3	1.8	2.1

身につく力 (彫刻)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的・客観的評価ともに基準値を上回っているのは5項目のみ。その他9項目はどちらかまたは両方とも基準値を下回っており、総じて低い結果となった。また、全般的に主観的評価が客観的評価を下回る結果となった。なお、本専攻の回答者は10名。
- ・客観的評価では、知識系2項目、コミュニケーション能力、論理的思考力、キャリア形成力、倫理観/社会的責任などが基準値より低い。主観的評価では、上記に加えてデジタルスキル、問題解決力/主体性などが基準値より低い状況である。プレゼンテーション能力は、客観的評価と主観的評価のギャップが大きく、学生が自信を持っていない状況と推察される。また、デジタルスキルは、昨年度に続き、全専攻中最も低い水準であり、今後の課題といえる。



クラフト専攻

3-3. アンケート結果 クラフト専攻 (DP1~DP3)

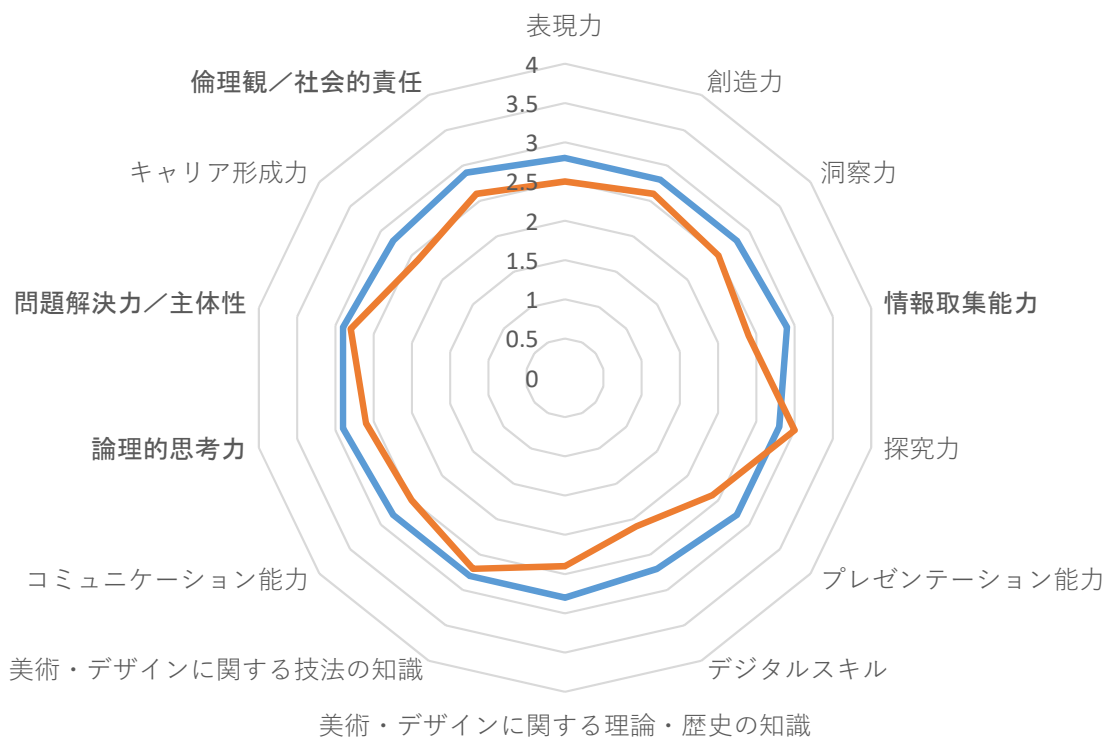
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
クラフト	客観的	2.8	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.8	2.9
	主観的	2.5	2.6	2.5	2.4	3.0	2.4	2.1	2.4	2.7	2.5	2.6	2.8	2.4	2.6

身につく力 (クラフト)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価は14項目中すべての項目が基準値を上回る結果となった。一方、主観的評価は、基準値2.5を上回るのは9項目、下回るのは5項目となったが、2.4の水準が4項目あり、最も低い水準はデジタルスキル2.1のみという結果となった。なお、本専攻の回答者は10名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析では、1項目（探究力）を除き、13項目で主観的評価が客観的評価を下回る結果となった。自己分析の中で各能力に対し、悲観的に自信を持っていない実態があるように考えられる。各能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。

【昨年度と同様の傾向】



プロダクトデザイン専攻

3-4. アンケート結果 プロダクトデザイン専攻 (DP1~DP3)

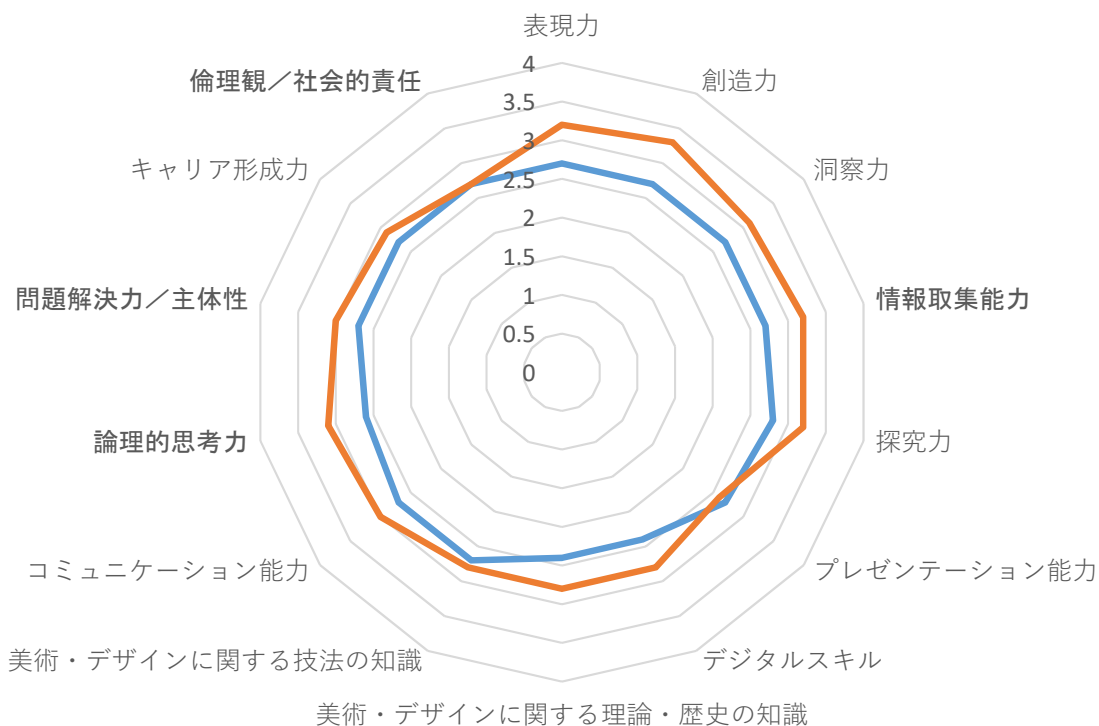
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
プロダクト	客観的	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7	2.4	2.4	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7
	主観的	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	2.6	2.8	2.8	2.8	3.0	3.1	3.0	2.9	2.7

身につく力 (プロダクト)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共に大半が基準値を上回る高い結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についているといえる。なお、本専攻の回答者は11名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析では、1項目（プレゼンテーション能力）を除き、13項目で主観的評価が客観的評価を上回るあるいは同等の結果となった。主観的評価が高い事から楽観的もしくは自己過信で知識が身についたと判断しているのか、もしくは現状の授業よりもうひと段階レベルを上げ、より一層スキルを高める必要があるかなど今後見極めが重要である。

【昨年度と同様の傾向であるが、ギャップ幅が最大0.6であり、昨年度0.8以上が8項目あったことから縮小している²⁷】



テキストスタイルデザイン専攻

3-5. アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻 (DP1~DP3)

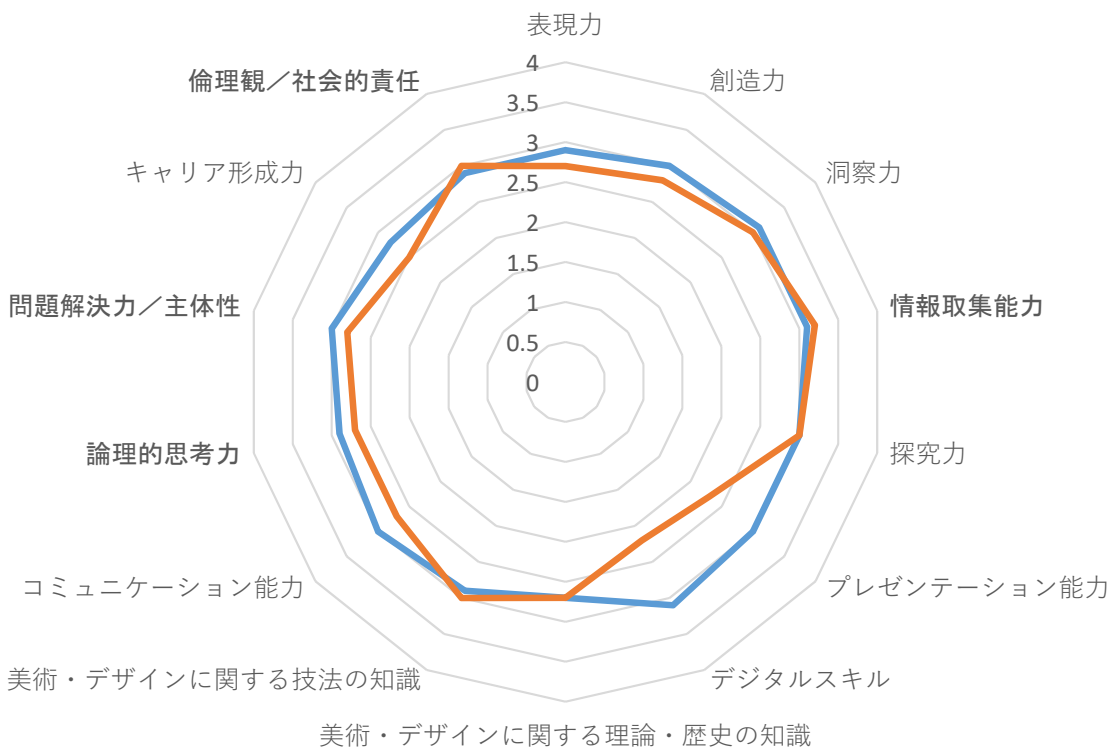
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
テキスタイル	客観的	2.9	3.0	3.1	3.1	3.0	3.0	3.1	2.7	2.9	3.0	2.9	3.0	2.8	2.9
	主観的	2.7	2.8	3.0	3.2	3.0	2.3	2.2	2.7	3.0	2.7	2.7	2.8	2.5	3.0

身につく力 (テキスタイルデザイン)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、客観的評価はすべて基準値を上回り総じて高い結果となった。一方、主観的評価は、基準値2.5を下回るのは2項目のみとなり、数値から判断した場合、幅広く知識が身につけているといえる。なお、本専攻の回答者は6名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析では、2項目（プレゼンテーション能力、デジタルスキル）を除き、総じて高い水準でバランスよく分布している。なお、ギャップ幅がプレゼンテーション能力では0.7、デジタルスキルでは0.9となっており、同能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。



VCD専攻

3-6. アンケート結果 VCD専攻 (DP1~DP3)

■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

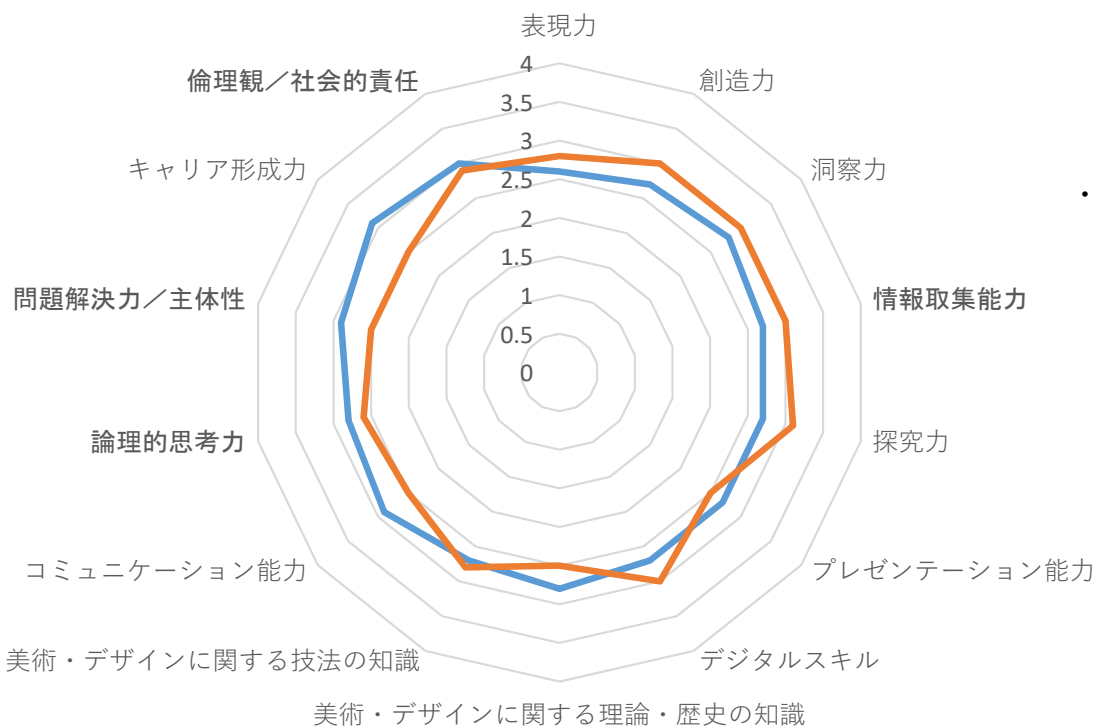
DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
VCD	客観的	2.6	2.7	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7	2.9	2.8	2.9	3.1	3.0
	主観的	2.8	3.0	3.0	3.0	3.1	2.5	3.0	2.5	2.8	2.5	2.6	2.5	2.5	2.9

身につく力 (ビジュアルコミュニケーションデザイン)

■考察

— 客観的評価 — 主観的評価



- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共にすべての項目が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお本専攻の回答者は25名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析では、ギャップ幅が1項目（キャリア形成力）を除き、0.4以内に収まり、総じて高い水準でバランスよく分布している。



映像メディアデザイン専攻

3-7. アンケート結果 映像メディア専攻 (DP1~DP3)

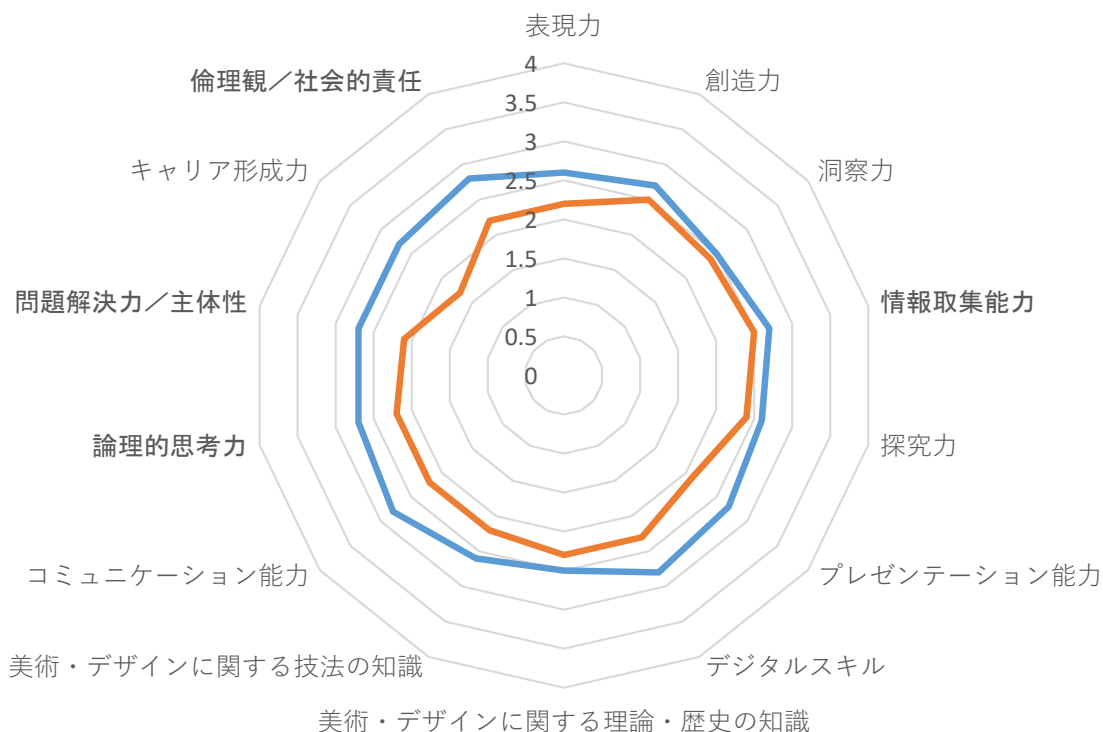
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
映像メディア	客観的	2.6	2.7	2.5	2.7	2.6	2.7	2.8	2.5	2.6	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8
	主観的	2.2	2.5	2.4	2.5	2.4	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.1	1.7	2.2

身につく力 (映像メディアデザイン)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価は14項目中12項目が基準値を下回った。一方、客観的評価はすべての項目が基準値を上回る結果となった。なお、本専攻の回答者は26名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析では、14項目すべてで主観的評価が客観的評価を下回る結果となった。ギャップ幅0.6以上は、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、問題解決力/主体性、キャリア形成力、倫理観/社会的責任の5項目。自己分析の中で各能力に対し、悲観的に自信を持っていない実態があるように考えられる。各能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。



写真専攻

3-8. アンケート結果 写真専攻 (DP1~DP3)

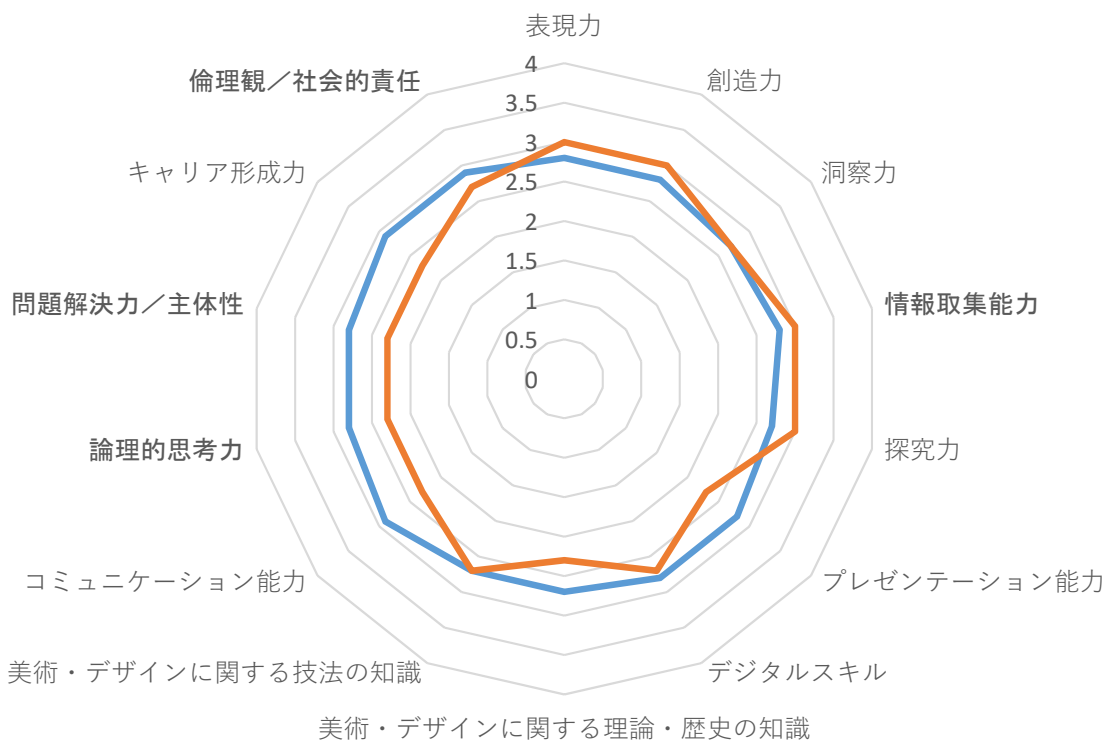
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
写真	客観的	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.9	2.8	2.8	2.9	2.9
	主観的	3.0	3.0	2.7	3.0	3.0	2.3	2.7	2.3	2.7	2.3	2.3	2.3	2.3	2.7

身につく力 (写真)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察 ※回答数が5名以下 (3名) のため参考

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価は14項目中6項目が基準値を下回った。一方、客観的評価はすべての項目が基準値を上回る結果となった。なお、本専攻の回答者は3名。
- ・主観的評価と客観的評価とのギャップ分析において、表現力、創造力、情報収集能力、探究力の4項目では主観的評価が客観的評価を上回り、自信を持っている状況が伺える。一方、主観的評価が基準値を下回っている項目等の8項目については主観的評価が客観的評価を下回る結果となり、悲観的に自信を持っていない実態があるように考えられる。各能力を取得した後に実感を伴う取組み・施策が求められる。



アニメーション専攻

3-9. アンケート結果 アニメーション専攻 (DP1~DP3)

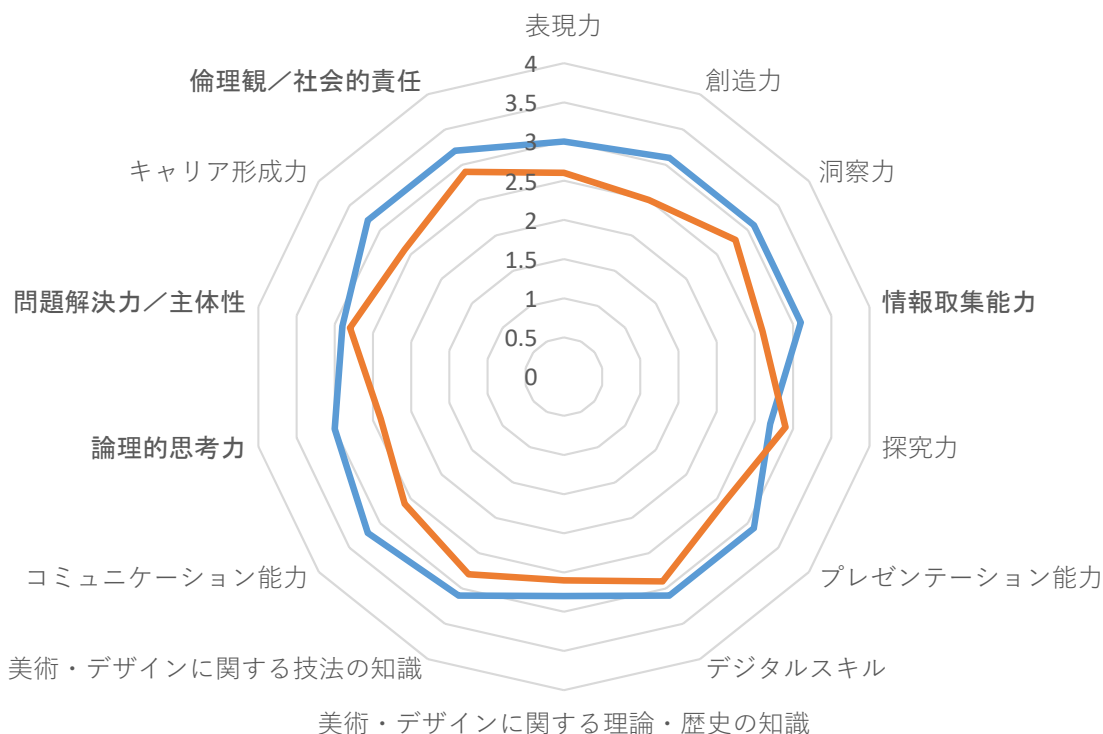
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
アニメーション	客観的	3.0	3.1	3.1	3.1	2.7	3.1	3.1	2.8	3.1	3.2	3.0	2.9	3.2	3.2
	主観的	2.6	2.5	2.8	2.6	2.9	2.6	2.9	2.6	2.8	2.6	2.4	2.8	2.6	2.9

身につく力 (アニメーション)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価は基準値2.5を下回るのは1項目のみ、客観的評価はすべて基準値を上回るという結果となった。客観的評価は、11項目が3.0以上をマークし、極めて高水準での分布となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお、本専攻の回答者は8名。
- ・客観的評価が高い水準にあるものの、全般的に主観的評価は弱含んでおり、自信を持っていない実態があるように考えられ、各能力を取得した後に実感を伴うような取組み・施策が求められる。特に創造力、コミュニケーション能力、論理的思考力、キャリア形成力については、ギャップ幅が0.6以上あり。



イラストレーション専攻

3-10. アンケート結果 イラストレーション専攻 (DP1~DP3)

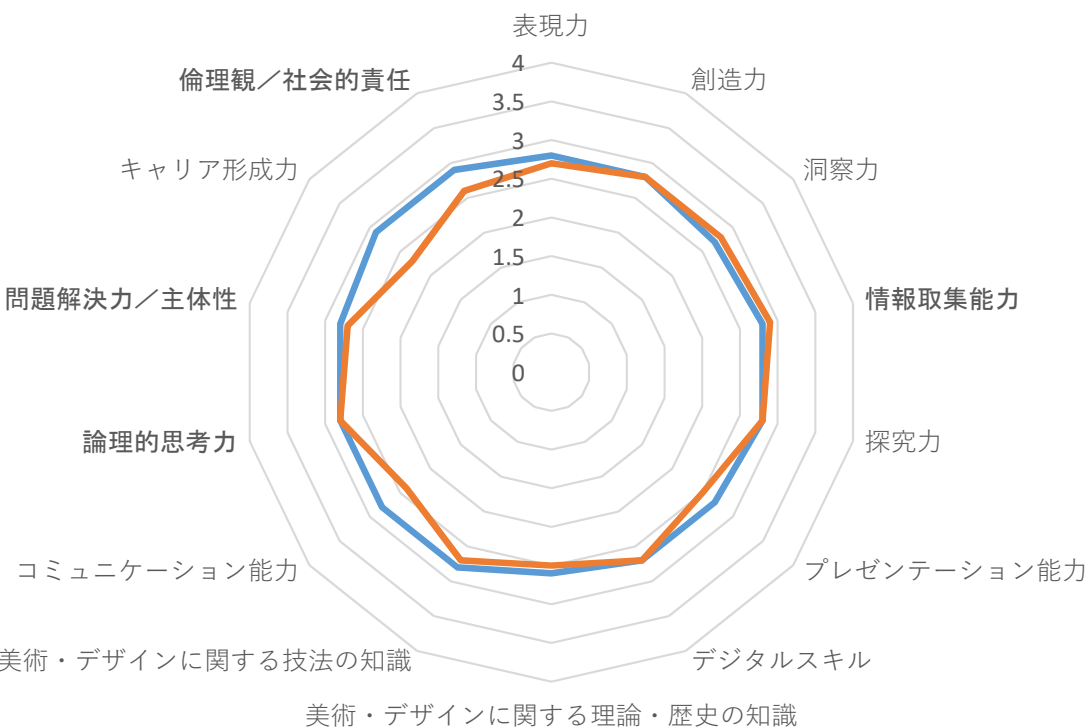
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
イラストレーション	客観的	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9
	主観的	2.7	2.8	2.8	2.9	2.8	2.5	2.7	2.5	2.7	2.4	2.8	2.7	2.3	2.6

身につく力 (イラストレーション)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価は基準値を下回るのは2項目のみ、客観的評価は基準値2.5をすべて上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお、本専攻の回答者は24名。
- ・主観的評価、客観的評価ともバランスよく概ね2.0台半ば~後半に位置し、全体平均に近く、バラツキ度が小さい。主観的評価のコミュニケーション能力とキャリア形成力が低く、ギャップ幅も相応にあるが、本学全体平均の傾向と一致している状況である。



絵本専攻

3-1-1. アンケート結果 絵本専攻 (DP1~DP3)

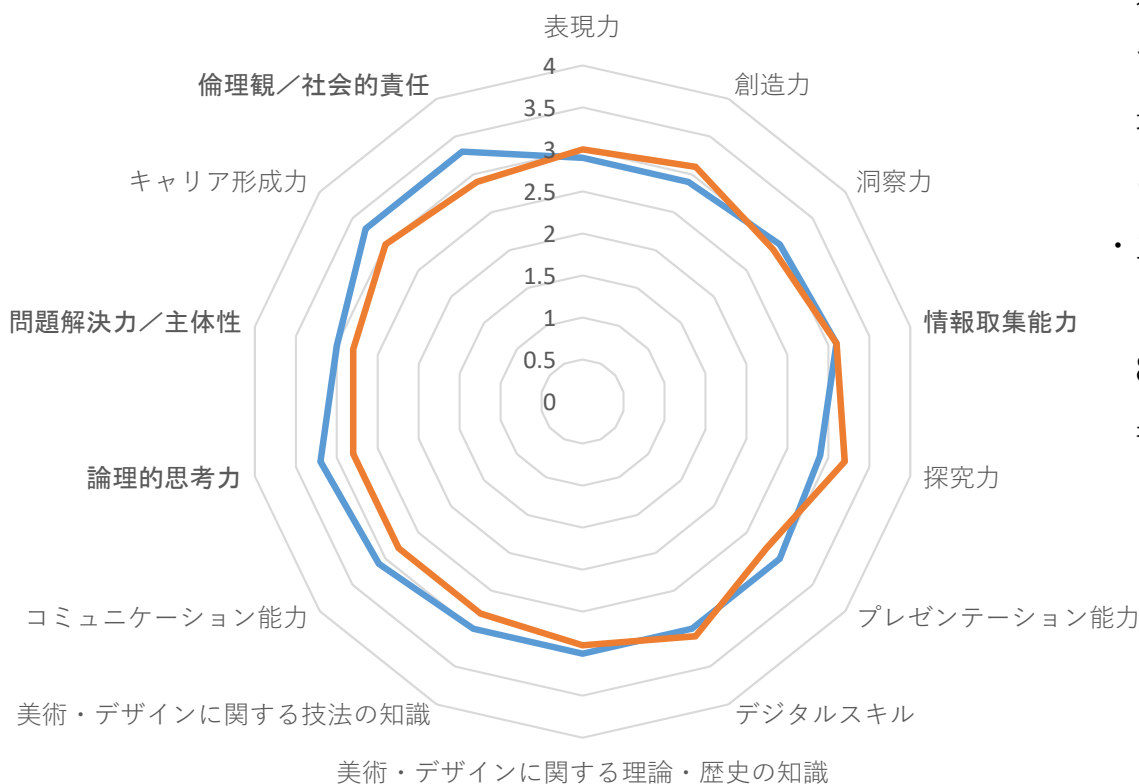
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
絵本	客観的	2.9	2.9	3.0	3.1	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	3.2	3.0	3.3	3.3
	主観的	3.0	3.1	2.9	3.1	3.2	2.8	3.1	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	3.0	2.9

身につく力 (絵本)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価・客観的評価共にすべての項目が基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身についていると考えられる。なお、本専攻の回答者は13名。
- ・主観的評価、客観的評価共に高い水準で位置し、またそのギャップ幅も最大で0.4とさほど大きくない。2.0台後半の主観的評価が8項目あるが、客観的評価の水準を踏まえると妥当な評価と考えられる。



修復保存専攻

3-12. アンケート結果 修復保存専攻 (DP1~DP3)

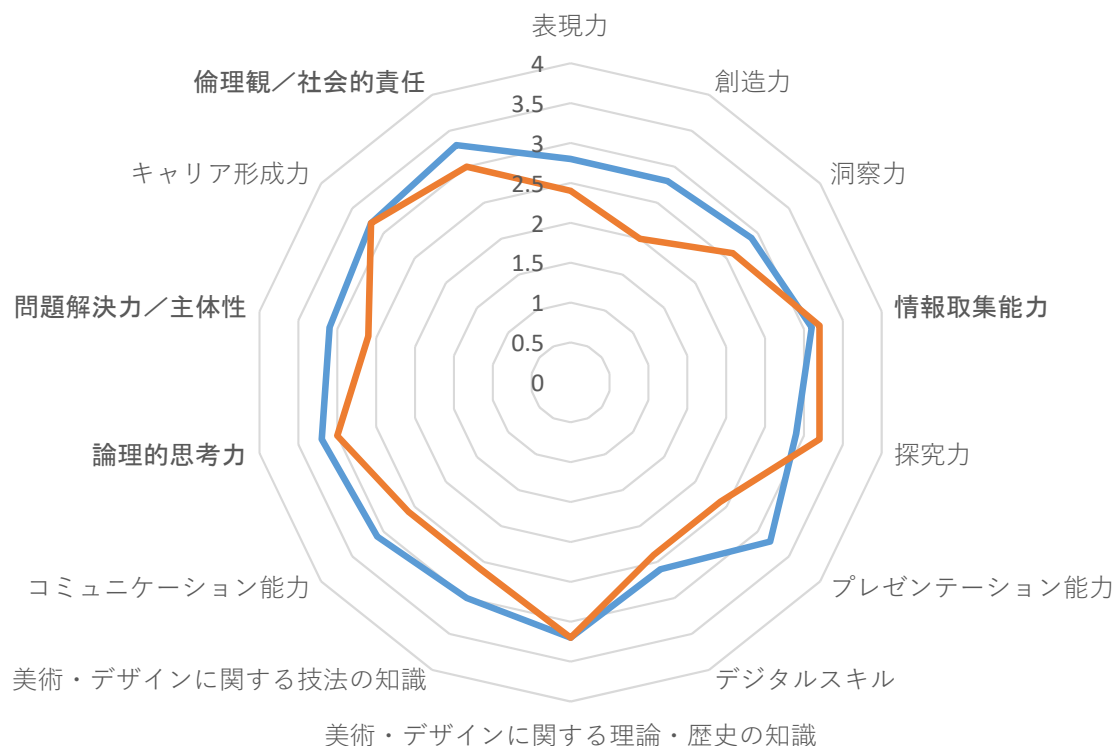
■設問 1~14：専攻別点数毎構成比 (DP1~DP3)

DP1~DP3「身につく力」についての、主観的評価⇔客観的評価構成比は以下。客観的評価=実評価、主観的評価=学生自身の評価

		表現力	創造力	洞察力	情報収集能力	探究力	プレゼンテーション能力	デジタルスキル	美術・デザインに関する理論・歴史の知識	美術・デザインに関する技法の知識	コミュニケーション能力	論理的思考力	問題解決力/主体性	キャリア形成力	倫理観/社会的責任
修復保存	客観的	2.8	2.8	2.9	3.1	2.9	3.2	2.6	3.2	3.0	3.1	3.2	3.1	3.2	3.3
	主観的	2.4	2.0	2.6	3.2	3.2	2.4	2.4	3.2	2.6	2.6	3.0	2.6	3.2	3.0

身につく力 (修復保存)

— 客観的評価 — 主観的評価



■考察 ※回答数が5名以下 (5名) のため参考

- ・本設問の基準値を2.5と置いた場合、主観的評価は基準値を下回るのは4項目、客観的評価はすべて基準値を上回る結果となった。数値から判断した場合、幅広く知識が身につけていると考えられる。なお、本専攻の回答者は5名。
- ・主観的評価と客観的評価で0.8以上差が開く能力は2項目 (創造力、プレゼンテーション能力) 存在する。同能力を取得した後に実感を伴う取組み・施策が求められる。その他の12項目は客観的評価の水準を踏まえると、概ね妥当な評価と考えられる。



4. 分析結果まとめ

4 - 1. 分析結果まとめ（総括）

- 学習意欲・学習環境に対する設問については、基準値を3.0と置いた場合、すべての項目（13項目中13項目）が基準値より上回る結果となった。昨年度比13項目中8項目の評価が改善した。特に、「授業や制作に熱心に取り組んだ」「授業における教員の指導・助言は適切だった」「図書館は充実していた」については、4以上を獲得した。

また、達成度・満足度に対する設問に関し、「本学で学んだことに満足である」について3.9を獲得し、満足度を充足したものと言える。

- ディプロマ・ポリシーへのアセスメントの観点からは、DP1～DP3について基準値を2.5と置いた場合、主観的評価および客観的評価の全体平均に関し、ほぼ全項目が基準値以上のレベルに達しており、平均的に幅広く身に付いている結果となった。専攻により強弱はあるものの時代に合わせた授業形式であっても、美術・デザインに関する専門的な能力や技術・知識に関わる能力は向上し、幅広い知識が身についたと言える。

- 2022年1月に経団連が発表した「大卒者に特に期待する資質・能力・知識」に関し、特に期待する資質として企業の約8割が「主体性」「チームワーク・リーダーシップ・協調性」「実行力」「学び続ける力」を挙げられている。期待する能力としては「課題設定・解決能力」「論理的思考力」「創造力」が上位を占め、期待する知識としては「文系・理系の枠を超えた知識・教養」が最も多く、リベラルアーツ教育や文理融合教育を重視した教育の実践が重要とされている。

本学における就職実績や進学実績などの近年芳しくない進路結果が懸念されているが数値だけをみた場合、能力が身についていると考えられるため、継続した知識レベルの向上とともに能力と進路結果が比例した結果になっているかなど、今後の傾向を追う事が重要である。

4 - 1. 分析結果まとめ（個別）

● 各専攻におけるDP1～DP3について

専攻	主観的評価	客観的評価	考察（主観と客観の差異等など）
絵画	2.3～3.2 基準値2.5を下回るのは2項目のみ。3.0以上は最高3.2の1項目のみ、その他はほぼ2.7～2.9に分布	2.6～2.9 全体平均にほぼ近い	基準値2.5をほとんど上回る。 差異はほとんどなし。本学の平準レベル相当 【昨年度と同様の傾向】
彫刻	1.8～2.7 基準値2.5を上回るのは6項目、下回るのは8項目。2.0以下が2項目あり、特にデジタルスキルは1.8で全専攻中最も低い	2.2～2.8 基準値2.5を下回るのは6項目	主観評価の8項目は基準値2.5を下回る。 差異はほとんどないが、差異0.7以上が2項目あり。
クラフト	2.1～3.0 基準値2.5を上回るのは9項目、下回るのは5項目	2.7～2.9 全体平均にほぼ近い	主観評価の5項目は基準値2.5を下回る。 主観<客観が13項目あり、自信不足の傾向 【昨年度と同様の傾向】
プロダクト	2.6～3.3 基準値2.5をすべて上回る。3.0以上は8項目	2.4～2.8 基準値2.5を下回るのは2項目	基準値2.5をほとんど上回る。 主観>客観が12項目あり、自信過剰の傾向 【昨年度と同様の傾向だが、差異は縮小】
テキスタイル	2.2～3.2 基準値2.5を上回るのは12項目、下回るのは2項目	2.7～3.1 全体平均よりやや高い。3.0以上は8項目	基準値2.5をほとんど上回る。 差異はほとんどないが、差異0.7以上が2項目あり。
VCD	2.5～3.1 基準値2.5をすべて上回る。3.0以上は5項目	2.6～3.1 全体平均にほぼ近い。3.0以上は2項目	基準値2.5をほとんど上回る。
映像メディア	1.7～2.5 基準値2.5を下回るのは12項目	2.5～2.8 全体平均よりやや低い	主観評価の12項目は基準値2.5を下回る。 主観<客観が14項目あり、自信不足の傾向 差異0.6以上が5項目あり。
写真	2.3～3.0 基準値2.5を上回るのは8項目、下回るのは6項目	2.7～2.9 全体平均にほぼ近い	回答者数は3名と僅少
アニメーション	2.4～2.9 基準値2.5を下回るのは1項目	2.7～3.2 全体平均より高い。3.0以上は11項目	主観<客観が13項目あり、自信不足の傾向 差異0.6以上が4項目あり。
イラスト	2.3～2.9 基準値2.5を下回るのは2項目	2.6～2.9 全体平均にほぼ近い	主観客観ともバランスよく概ね2.0台半ば～後半に分布しバラツキ度は小さい。差異0.6が1項目あるが、本学全体平均と一致している状況
絵本	2.8～3.2 基準値2.5をすべて上回る。3.0以上は6項目	2.9～3.3 全体平均より高い。3.0以上は11項目	主観客観とも高水準で位置し、また差異も最大で0.4とさほど大きくない。適切なバランスで分布している評価
修復保存	2.0～3.2 基準値2.5を下回るのは4項目。3.0以上は6項目あり	2.6～3.3 全体平均よりやや高い。3.0以上は9項目	回答者数は5名と僅少 主観<客観が10項目あり、自信不足の傾向 差異0.8以上が2項目あり。



5. Appendix

アンケート結果 絵画専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	32	32	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	1	3	5	6	17
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	2	5	7	8	10
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	2	11	9	10
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	1	2	7	12	10
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	2	7	12	11
6 講義室の施設・設備は整っていた。	1	6	10	7	8
7 実習室の施設・設備は整っていた。	1	4	12	8	7
8 図書館は充実していた。	1	4	5	7	15
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	5	2	6	10	9
10 施設の使用時間は充分だった。	7	8	8	5	4
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	2	11	10	9
12 就職に対する支援は充実していた。	2	3	15	8	4
13 学内の行事やイベントは充実していた。	4	8	11	5	4

アンケート結果 絵画専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	32	32	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	2	8	13	9
2 「創造力」	2	8	14	8
3 「洞察力」	1	11	11	9
4 「情報収集能力」	0	12	15	5
5 「探究力」	0	7	13	12
6 「プレゼンテーション能力」	5	12	10	5
7 「デジタルスキル」	6	14	7	5
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	13	10	7
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	9	13	9
10 「コミュニケーション能力」	5	8	9	10
11 「論理的思考力」	1	14	11	6
12 「問題解決力／主体性」	2	12	10	8
13 「キャリア形成力」	5	16	7	4
14 「倫理観／社会的責任」	4	11	9	8

アンケート結果 絵画専攻 (DP1～DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
絵画	32

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	9	23	0
2 「創造力」	0	8	23	1
3 「洞察力」	0	8	21	3
4 「情報収集能力」	1	8	18	5
5 「探究力」	0	8	24	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	8	19	5
7 「デジタルスキル」	0	8	21	3
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	1	11	19	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	10	21	1
10 「コミュニケーション能力」	0	5	23	4
11 「論理的思考力」	0	10	21	1
12 「問題解決力／主体性」	0	7	24	1
13 「キャリア形成力」	0	7	20	5
14 「倫理観／社会的責任」	0	8	19	5

アンケート結果 絵画専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵画	32	32	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	4	4	12	6	6
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	2	7	12	11
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 彫刻専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	4	5	1
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	1	3	3	2	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	2	6	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	3	4	3
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	2	3	5
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	6	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	0	1	5	4
8 図書館は充実していた。	0	0	3	4	3
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	0	4	4	2
10 施設の使用時間は充分だった。	0	3	4	2	1
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	5	3	1
12 就職に対する支援は充実していた。	0	1	6	2	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	2	7	0	0

アンケート結果 彫刻専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	4	4	1
2 「創造力」	2	2	4	2
3 「洞察力」	1	4	4	1
4 「情報収集能力」	1	3	4	2
5 「探究力」	2	1	7	0
6 「プレゼンテーション能力」	2	6	1	1
7 「デジタルスキル」	2	8	0	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	4	3	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	5	3	1
10 「コミュニケーション能力」	2	4	1	3
11 「論理的思考力」	1	6	3	0
12 「問題解決力／主体性」	3	1	6	0
13 「キャリア形成力」	4	4	2	0
14 「倫理観／社会的責任」	2	5	3	0

アンケート結果 彫刻専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
彫刻	10

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	4	5	1
2 「創造力」	0	4	5	1
3 「洞察力」	0	4	5	1
4 「情報収集能力」	0	4	5	1
5 「探究力」	0	4	5	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	4	5	1
7 「デジタルスキル」	0	7	1	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	1	4	3	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	6	1	1
10 「コミュニケーション能力」	1	3	4	1
11 「論理的思考力」	1	4	3	1
12 「問題解決力／主体性」	1	3	4	1
13 「キャリア形成力」	2	3	3	1
14 「倫理観／社会的責任」	1	2	5	1

アンケート結果 彫刻専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
彫刻	10	10	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	4	4	0	1
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	3	3	4
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 クラフト専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	1	0	3	6
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	3	3	3
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	3	4	2
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	3	5	2
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	1	2	4	3
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	4	4	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	3	4	2
8 図書館は充実していた。	0	0	3	5	2
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	2	3	4	1
10 施設の使用時間は充分だった。	0	4	2	2	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	2	1	4	3
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	4	5	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	1	7	1	1

アンケート結果 クラフト専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	2	1	7	0
2 「創造力」	2	2	4	2
3 「洞察力」	2	2	5	1
4 「情報収集能力」	1	4	5	0
5 「探究力」	1	1	5	3
6 「プレゼンテーション能力」	1	4	5	0
7 「デジタルスキル」	1	7	2	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	2	6	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	1	8	0
10 「コミュニケーション能力」	1	3	6	0
11 「論理的思考力」	1	3	5	1
12 「問題解決力／主体性」	1	2	5	2
13 「キャリア形成力」	1	4	5	0
14 「倫理観／社会的責任」	1	3	5	1

アンケート結果 クラフト専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
クラフト	10

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	2	8	0
2 「創造力」	0	1	9	0
3 「洞察力」	0	0	10	0
4 「情報収集能力」	0	0	10	0
5 「探究力」	0	1	9	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	2	8	0
7 「デジタルスキル」	0	3	7	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	8	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	2	8	0
10 「コミュニケーション能力」	0	2	6	2
11 「論理的思考力」	0	1	9	0
12 「問題解決力／主体性」	0	1	9	0
13 「キャリア形成力」	0	3	5	2
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	6	2

アンケート結果 クラフト専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
クラフト	10	10	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	1	3	5	1
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	1	6	3
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	11	11	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	1	4	6
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	0	3	1	7
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	2	4	5
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	2	3	6
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	1	1	6	3
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	2	6	1	2
7 実習室の施設・設備は整っていた。	1	3	4	2	1
8 図書館は充実していた。	0	1	4	3	3
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	2	4	2	3
10 施設の使用時間は充分だった。	2	2	1	4	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	2	4	5
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	6	2	3
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	3	5	1	1

アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	11	11	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	3	3	5
2 「創造力」	0	1	6	4
3 「洞察力」	0	3	4	4
4 「情報収集能力」	0	2	5	4
5 「探究力」	0	2	5	4
6 「プレゼンテーション能力」	2	2	5	2
7 「デジタルスキル」	1	3	4	3
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	4	5	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	3	3
10 「コミュニケーション能力」	2	1	3	5
11 「論理的思考力」	1	0	7	3
12 「問題解決力／主体性」	1	1	6	3
13 「キャリア形成力」	1	2	5	3
14 「倫理観／社会的責任」	1	3	5	2

アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
プロダクト	11

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	4	6	1
2 「創造力」	0	4	6	1
3 「洞察力」	0	3	7	1
4 「情報収集能力」	0	3	7	1
5 「探究力」	0	4	6	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	5	5	1
7 「デジタルスキル」	0	5	6	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	6	4	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	4	6	1
10 「コミュニケーション能力」	0	5	5	1
11 「論理的思考力」	0	4	6	1
12 「問題解決力／主体性」	0	5	5	1
13 「キャリア形成力」	0	4	6	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	6	4	1

アンケート結果 プロダクトデザイン専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
プロダクト	11	11	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	0	5	1	4
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	2	4	5
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキスタイル	6	6	100%

アンケート項目	32点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	3	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	0	2	1	3
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	1	3	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	3	2	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	3	2	1
6 講義室の施設・設備は整っていた。	1	0	4	1	0
7 実習室の施設・設備は整っていた。	1	2	1	2	0
8 図書館は充実していた。	0	0	2	2	2
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	0	3	3	0
10 施設の使用時間は充分だった。	0	2	1	3	0
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	0	6	0
12 就職に対する支援は充実していた。	0	2	3	1	0
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	2	3	0	0

アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻 (DP1～DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキスタイル	6	6	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	0	5	0
2 「創造力」	0	1	5	0
3 「洞察力」	0	0	6	0
4 「情報収集能力」	0	0	5	1
5 「探究力」	0	0	6	0
6 「プレゼンテーション能力」	1	2	3	0
7 「デジタルスキル」	2	2	1	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	4	0	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	2	2	2
10 「コミュニケーション能力」	1	1	3	1
11 「論理的思考力」	0	2	4	0
12 「問題解決力／主体性」	0	1	5	0
13 「キャリア形成力」	1	1	4	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	4	1

アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
テキスタイル	6

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	1	5	0
2 「創造力」	0	0	6	0
3 「洞察力」	0	0	6	0
4 「情報収集能力」	0	0	6	0
5 「探究力」	0	0	6	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	0	5	1
7 「デジタルスキル」	0	0	5	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	4	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	0	6	0
10 「コミュニケーション能力」	0	0	6	0
11 「論理的思考力」	0	0	6	0
12 「問題解決力／主体性」	0	0	6	0
13 「キャリア形成力」	0	0	6	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	4	1

アンケート結果 テキスタイルデザイン専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
テキスタイル	6	6	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	1	5	0	0
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	0	5	1
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 VCD専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	25	25	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	3	10	12
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	2	9	9	5
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	1	12	11
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	3	12	9
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	1	4	8	12
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	3	6	12	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	2	7	9	7
8 図書館は充実していた。	0	0	3	12	10
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	2	2	6	9	6
10 施設の使用時間は充分だった。	3	2	2	11	7
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	4	14	7
12 就職に対する支援は充実していた。	0	1	5	13	6
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	3	12	7	2

アンケート結果 VCD専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	25	25	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	6	17	2
2 「創造力」	0	5	14	6
3 「洞察力」	0	5	15	5
4 「情報収集能力」	0	5	14	6
5 「探究力」	1	2	15	7
6 「プレゼンテーション能力」	1	12	11	1
7 「デジタルスキル」	0	7	11	7
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	13	11	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	1	6	16	2
10 「コミュニケーション能力」	4	8	10	3
11 「論理的思考力」	4	6	12	3
12 「問題解決力／主体性」	0	13	11	1
13 「キャリア形成力」	1	11	13	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	7	13	5

アンケート結果 VCD専攻 (DP1～DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
VCD	25

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	11	13	1
2 「創造力」	0	9	15	1
3 「洞察力」	0	6	18	1
4 「情報収集能力」	0	7	18	0
5 「探究力」	0	7	17	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	9	15	1
7 「デジタルスキル」	0	6	17	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	2	5	12	6
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	9	15	1
10 「コミュニケーション能力」	0	6	15	4
11 「論理的思考力」	1	5	15	4
12 「問題解決力／主体性」	0	5	17	3
13 「キャリア形成力」	0	5	10	10
14 「倫理観／社会的責任」	0	4	15	6

アンケート結果 VCD専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
VCD	25	25	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	4	6	13	2
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	1	2	12	10
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 映像メディアデザイン専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	32	26	81.3%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	3	4	10	9
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	4	9	7	3	3
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	2	4	11	8	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	2	5	8	10	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	2	2	5	9	8
6 講義室の施設・設備は整っていた。	3	5	7	7	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	3	6	8	7	2
8 図書館は充実していた。	1	1	10	8	6
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	6	3	8	8	1
10 施設の使用時間は充分だった。	6	3	9	6	2
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	1	3	10	10	2
12 就職に対する支援は充実していた。	2	5	16	2	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	7	15	2	1

アンケート結果 映像メディアデザイン専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	32	26	81.3%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	6	12	4	4
2 「創造力」	4	10	8	4
3 「洞察力」	4	9	11	2
4 「情報収集能力」	2	11	10	3
5 「探究力」	5	9	8	4
6 「プレゼンテーション能力」	9	10	3	4
7 「デジタルスキル」	5	11	7	3
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	6	9	9	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	6	12	6	2
10 「コミュニケーション能力」	8	7	9	2
11 「論理的思考力」	7	9	8	2
12 「問題解決力／主体性」	9	9	5	3
13 「キャリア形成力」	11	12	2	1
14 「倫理観／社会的責任」	7	10	7	2

アンケート結果 映像メディアデザイン専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
映像メディア	32

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	9	23	0
2 「創造力」	0	9	23	0
3 「洞察力」	1	15	16	0
4 「情報収集能力」	0	4	28	0
5 「探究力」	0	9	23	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	10	22	0
7 「デジタルスキル」	0	7	24	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	14	18	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	11	21	0
10 「コミュニケーション能力」	0	10	21	1
11 「論理的思考力」	0	9	22	1
12 「問題解決力／主体性」	0	7	24	1
13 「キャリア形成力」	0	10	21	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	11	18	3

アンケート結果 映像メディア専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
映像メディア	32	26	81.3%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	7	6	8	3	2
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	2	5	6	9	4
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 写真専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	3	3	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	0	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	1	0	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	1	0	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	1	0	1
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	2	1
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	0	1
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	0	1
8 図書館は充実していた。	0	0	2	1	0
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	1	2	0	0
10 施設の使用時間は充分だった。	0	0	2	0	1
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	1	1	1
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	1	1	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	1	2	0	0

アンケート結果 写真専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	3	3	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	0	3	0
2 「創造力」	0	1	1	1
3 「洞察力」	0	1	2	0
4 「情報収集能力」	0	1	1	1
5 「探究力」	0	1	1	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	2	1	0
7 「デジタルスキル」	0	1	2	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	1	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	2	0
10 「コミュニケーション能力」	0	2	1	0
11 「論理的思考力」	0	2	1	0
12 「問題解決力／主体性」	0	2	1	0
13 「キャリア形成力」	0	2	1	0
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	2	0

アンケート結果 写真専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
写真	3

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	1	2	0
2 「創造力」	0	1	2	0
3 「洞察力」	0	1	2	0
4 「情報収集能力」	0	1	2	0
5 「探究力」	0	1	2	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	1	2	0
7 「デジタルスキル」	0	1	2	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	1	2	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	2	0
10 「コミュニケーション能力」	0	0	2	1
11 「論理的思考力」	0	0	3	0
12 「問題解決力／主体性」	0	0	3	0
13 「キャリア形成力」	0	0	2	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	0	3	0

アンケート結果 写真専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
写真	3	3	100%

an	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	1	2	0
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	1	2	0	0
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 アニメーション専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	8	8	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	2	3	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	1	0	4	2	1
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	2	0	3	3
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	3	3	2
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	3	5
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	1	3	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	0	1	4	3
8 図書館は充実していた。	0	0	2	1	5
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	0	2	3	3
10 施設の使用時間は充分だった。	1	0	2	2	3
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	3	2	3
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	5	2	1
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	2	1	4	1

アンケート結果 アニメーション専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	8	8	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	3	5	0
2 「創造力」	0	5	2	1
3 「洞察力」	0	3	4	1
4 「情報収集能力」	0	4	3	1
5 「探究力」	0	3	3	2
6 「プレゼンテーション能力」	0	3	5	0
7 「デジタルスキル」	0	2	5	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	4	3	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	3	4	1
10 「コミュニケーション能力」	0	5	1	2
11 「論理的思考力」	1	3	4	0
12 「問題解決力／主体性」	0	3	4	1
13 「キャリア形成力」	0	4	3	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	5	1

アンケート結果 アニメーション専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
アニメーション	8

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	1	6	1
2 「創造力」	0	1	6	1
3 「洞察力」	0	1	5	2
4 「情報収集能力」	0	1	6	1
5 「探究力」	0	2	6	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	2	3	3
7 「デジタルスキル」	0	2	4	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	2	5	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	2	4	2
10 「コミュニケーション能力」	0	1	4	3
11 「論理的思考力」	0	1	5	2
12 「問題解決力／主体性」	0	1	6	1
13 「キャリア形成力」	0	1	5	2
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	4	3

アンケート結果 アニメーション専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
アニメーション	8	8	100%

	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	5	3	0
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	2	4	2
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 イラストレーション専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	24	85.7%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	4	10	10
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	1	3	9	7	4
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	1	5	13	5
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	5	15	3
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	1	0	6	13	4
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	5	7	8	4
7 実習室の施設・設備は整っていた。	1	4	10	6	3
8 図書館は充実していた。	0	1	8	10	5
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	3	8	10	3
10 施設の使用時間は充分だった。	0	3	7	11	3
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	1	13	7	3
12 就職に対する支援は充実していた。	0	2	11	6	5
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	9	7	5	2

アンケート結果 イラストレーション専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	24	85.7%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	1	7	15	1
2 「創造力」	0	9	12	3
3 「洞察力」	0	6	17	1
4 「情報収集能力」	0	7	13	4
5 「探究力」	2	5	12	5
6 「プレゼンテーション能力」	2	9	11	2
7 「デジタルスキル」	1	7	14	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	15	6	3
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	2	7	11	4
10 「コミュニケーション能力」	2	12	8	2
11 「論理的思考力」	0	8	14	2
12 「問題解決力／主体性」	1	8	13	2
13 「キャリア形成力」	3	13	6	2
14 「倫理観／社会的責任」	0	12	10	2

アンケート結果 イラストレーション専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
イラストレーション	28

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	7	21	0
2 「創造力」	0	5	22	1
3 「洞察力」	0	6	22	0
4 「情報収集能力」	0	6	22	0
5 「探究力」	0	5	23	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	9	18	1
7 「デジタルスキル」	0	8	20	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	10	18	0
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	8	20	0
10 「コミュニケーション能力」	0	5	23	0
11 「論理的思考力」	0	6	22	0
12 「問題解決力／主体性」	0	6	20	2
13 「キャリア形成力」	0	5	19	4
14 「倫理観／社会的責任」	0	5	18	5

アンケート結果 イラストレーション専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
イラストレーション	28	24	85.7%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	1	3	11	7	2
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	1	0	7	13	3
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 絵本専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	15	13	86.7%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	5	8
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	1	7	4
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	1	5	7
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	1	0	7	5
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	2	5	6
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	1	2	4	6
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	2	3	5	3
8 図書館は充実していた。	0	0	1	7	5
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	0	3	4	3	3
10 施設の使用時間は充分だった。	0	3	2	5	3
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	2	2	5	4
12 就職に対する支援は充実していた。	0	2	0	6	5
13 学内の行事やイベントは充実していた。	0	3	5	3	2

アンケート結果 絵本専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	15	13	86.7%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	4	5	4
2 「創造力」	0	2	8	3
3 「洞察力」	0	5	4	4
4 「情報収集能力」	0	3	6	4
5 「探究力」	0	3	4	6
6 「プレゼンテーション能力」	1	4	5	3
7 「デジタルスキル」	0	4	4	5
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	3	8	2
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	5	5	3
10 「コミュニケーション能力」	0	5	5	3
11 「論理的思考力」	0	6	4	3
12 「問題解決力／主体性」	0	6	3	4
13 「キャリア形成力」	0	4	5	4
14 「倫理観／社会的責任」	0	5	4	4

アンケート結果 絵本専攻 (DP1~DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
絵本	15

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	2	13	0
2 「創造力」	0	2	13	0
3 「洞察力」	0	0	15	0
4 「情報収集能力」	0	0	14	1
5 「探究力」	0	1	14	0
6 「プレゼンテーション能力」	0	2	13	0
7 「デジタルスキル」	0	2	11	2
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	1	13	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	1	14	0
10 「コミュニケーション能力」	0	1	12	2
11 「論理的思考力」	0	1	10	4
12 「問題解決力／主体性」	0	1	13	1
13 「キャリア形成力」	0	0	8	7
14 「倫理観／社会的責任」	0	0	9	6

アンケート結果 絵本専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
絵本	15	13	86.7%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	1	5	5	2
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	4	2	7
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				

アンケート結果 修復保存専攻（学習意欲・学習環境）

■設問1～13：専攻別点数毎の人数

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
1 授業や制作に熱心に取り組んだ。	0	0	0	2	3
2 授業以外の本学での学生生活は充実していた。	0	1	0	4	0
3 開設授業科目（授業カリキュラム）の種類や数は充実していた。	0	0	1	3	1
4 開設授業科目（授業カリキュラム）の内容は充実していた。	0	0	0	3	2
5 授業における教員の指導・助言は適切だった。	0	0	0	3	2
6 講義室の施設・設備は整っていた。	0	0	2	2	1
7 実習室の施設・設備は整っていた。	0	1	1	1	2
8 図書館は充実していた。	0	0	1	3	1
9 自習（自主制作）の環境が整っていた。	1	1	0	2	1
10 施設の使用時間は充分だった。	1	1	0	2	1
11 履修指導や相談事等についての事務職員（保健室含む）の対応は適切だった。	0	0	1	3	1
12 就職に対する支援は充実していた。	0	0	0	3	2
13 学内の行事やイベントは充実していた。	1	1	2	0	1

アンケート結果 修復保存専攻 (DP1～DP3)

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数			
	1	2	3	4
1 「表現力」	0	3	2	0
2 「創造力」	1	3	1	0
3 「洞察力」	0	2	3	0
4 「情報収集能力」	0	1	2	2
5 「探究力」	0	1	2	2
6 「プレゼンテーション能力」	0	3	2	0
7 「デジタルスキル」	1	2	1	1
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	0	4	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	3	1	1
10 「コミュニケーション能力」	0	3	1	1
11 「論理的思考力」	0	1	3	1
12 「問題解決力／主体性」	0	3	1	1
13 「キャリア形成力」	0	1	2	2
14 「倫理観／社会的責任」	0	2	1	2

アンケート結果 修復保存専攻（DP1～DP3）

■設問 1～14：専攻別点数毎の人数 ★客観的評価

専攻	全体人数
修復保存	5

身につく力	点数毎の人数			
	1.0以上1.5未満	1.5以上2.5未満	2.5以上3.5未満	3.5以上
1 「表現力」	0	1	4	0
2 「創造力」	0	1	4	0
3 「洞察力」	0	1	4	0
4 「情報収集能力」	0	0	5	0
5 「探究力」	0	1	3	1
6 「プレゼンテーション能力」	0	0	4	1
7 「デジタルスキル」	1	1	3	0
8 「美術・デザインに関する理論・歴史の知識」	0	0	4	1
9 「美術・デザインに関する技法の知識」	0	0	5	0
10 「コミュニケーション能力」	0	1	3	1
11 「論理的思考力」	0	1	3	1
12 「問題解決力／主体性」	0	0	5	0
13 「キャリア形成力」	0	0	4	1
14 「倫理観／社会的責任」	0	1	1	3

アンケート結果 修復保存専攻（達成度・満足度）

■設問14～18：専攻別点数毎の人数 ★主観的評価

専攻	全体人数	回答者	回答率
修復保存	5	5	100%

アンケート項目	点数毎の人数				
	1	2	3	4	5
14 社会に貢献する意欲や能力を獲得できた。	0	0	2	2	1
15 その他、何か達成できたと感じたことがあれば記述してください。	自由記述				
16 本学で学んだことに満足である。	0	0	1	1	3
17 学生時代に特に印象に残ったことや、本学に対するご意見がありましたら記述してください。	自由記述				
18 氏名（無記名でも構いません。）	自由記述				